

楽しく防災体験

リード芦屋新聞

発行元

リードあしや



カエルキャラバン in 芦屋大学

10月27日、芦屋大学で、「イザ！カエルキャラバン！in 芦屋学園祭2019」が開催された。「イザ！カエルキャラバン！」とは、防災訓練と、「かえっこバザール」を組

合わせたイベントだ。今回は、6つのプログラムが設けられた。例えば、「紙食器をつくらう！」では、折り紙で、コップ型やハコ型など、4種類の食器の作り方を学べ

る。また、「応急手当ワークシヨップ」では、ビニール袋で腕を吊ったり、ラップで包帯の代用をしたりと身近な物で手当をする方法を教えた。「いざという時に家にある身近なもので手当が出来る事を覚えておいて欲しい」と話していた。「水消火器で的あてゲー

ゲーム感覚で参加を Aqua永田部長にインタビュー

ム」では、火事の時の対処法をクイズ形式で、消火器

の使い方を実践で学びました。(古川秀暉)



「イザ！カエルキャラバン！in 芦屋学園祭2019」を主催する芦屋大学ボランティア部Aquaの永田侑太郎部長(4年)にインタビューした。

このイベントは昨年の学園祭で初めて開催したと言、永田さんは「小学生に来てもらって、防災知識を身につけてもらいたい」と狙いを説明する。

今年は9月から準備をスタート。この日はAquaの部員10人と一般学生10人の計20人が運営にあたったという。

永田さんは「6つの防災体験プログラムをゲーム感覚で楽しんでほしい。家具転倒防止など、家で少し考えらさなければいけない嬉しきつかけにしたい」と話していた。(中村隼都)